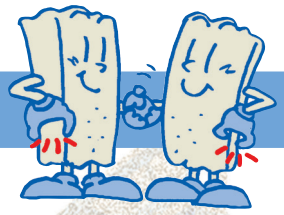
TOKUYAMA
トクヤマグループ

無石綿 下地調整用プレミックスモルタル

モルマイティ®

モルマイティは、下地の状態に合わせて、0～15mm厚まで施工可能な内外壁（タイル下地仕上げ、仕上塗材、クロス下地）に幅広くご利用いただける下地調整用プレミックスモルタルです。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0308094
放散等級区分表示	F☆☆☆☆



幅広い塗り厚に対応

すり継ぎから15mm厚のジャンカまで「モルマイティ」ひとつで施工可能となりました。

優れた耐久性

理想的なプレミックス配合で強度・耐久性などの諸物性に優れています。

作業効率UP

優れた作業性・諸物性により作業効率の向上に貢献します。

用 途
タイル下地仕上げ、仕上塗材、クロス下地

株式会社トクヤマ エムテック

標準調合

モルマイティ

25kg/袋

＋

キープジョン K-100　5倍希釈液

7.0〜7.5 ℓ

施工方法

1. 下地処理

●下地に付着しているモルタルの接着に有害な付着物(レイタンス、脆弱層、油脂分、汚れ等)を入念に除去し、下地の十分な水洗いをしてください。
●下地の吸水調整には、キープジョンK-100の5倍希釈液を塗布してください。

2. 練り混ぜ

●材料の練混ぜは、ハンドミキサー等を用いキープジョンK-100の5倍希釈液を所定量の2／3程度で硬練し、残りのキープジョンK-100の5倍希釈液を徐々に加え、塗付けに適した軟度に練上げてください。
尚、練り混ぜ時間は3分間以上としてください。
●混練材料は加水後1時間以内に使い切る量とし、練足し及び水を加えての練戻しは避けてください。

3. 塗付け

●こて圧をかけて厚さ2〜3mm程度に全面しごき塗りを行った後、所定の塗り厚に塗付けてください。
●塗付け後、水引具合を見計らい、仕上げ材の種類によって、金ごて押さえ、木ごて押さえ等の仕上げを行ってください。
●1回の塗り厚は7mm以内とし、それ以上となる場合は、下塗り面に目粗し(ホウキメ)を行い、3日間以上養生期間をとり、所定の塗り厚に塗り重ねてください。
●塗り重ねる場合は吸水調整材として必ずキープジョンK-100の5倍液を使用してください。※JASS15左官工事の標準仕様に従って施工してください。

4. 養生

●乾燥養生中は、直射日光や直接の風当たりを避けるため、シート等で養生してください。また、塗付けたモルタルが硬化するまでは、雨等による水濡れが無いようにしてください。
●乾燥が早い場合は、施工翌日に散水養生を行ってください。
●次工程までの養生期間は7日以上し、冬季の養生期間は14日以上としてください。

標準仕様

項目＼品名	モルマイティ
荷姿	25kg／袋
適用部位	内外壁及び床の補修・下地調整
適用下地	コンクリート、ブロック
適用仕上げ	タイル下地仕上げ、仕上塗材、クロス下地
標準調合	キープジョンK-100 5倍液7.0ℓ〜7.5ℓ
塗付け厚さ	0〜15mm
標準施工面積	約2.0m²(10mm厚)

物性

試験項目		試験結果	品質基準(JIS A 6916) セメント系下地調整厚塗材2種
軟度変化(%)		2	−20〜20
耐ひび割れ性		ひび割れの発生は認められない	ひび割れがないこと
耐衝撃性		ひび割れ及びはがれは認められない	ひび割れ及びはがれのないこと
曲げ強さ(N/mm²)		6.9	5.0以上
圧縮強さ(N/mm²)		23.2	10.0以上
付着強さ(N/mm²)	標準養生時	2.2／2.8／2.0	3個とも1.0以上
	低温養生時	1.6／1.2／1.6	3個とも0.7以上
吸水量(g)		1.4	2.0以下
透水量(mℓ／h)		0	0.5以下
長さ変化(%)		−0.12	0〜−0.15
仕上材が複層仕上塗装の場合の耐久性(N/mm²)	表面状態	割れ、膨れ及びはがれは認められない	3個とも割れ、膨れ及びはがれがなく、付着強さが1.0以上
	付着強さ	1.8／2.0／2.0	
仕上材がセラミックタイルの場合の耐久性(N/mm²)		2.5／2.2／2.0	3個とも0.6以上

試験場所：㈱トクヤマエムテック　首都圏セメント建材開発センター

⚠ 注意事項

■応急措置
1.目に入った場合、絶対に目をこすらずに、速やかに清浄な水で最低15分洗眼した後、医療措置を受けてください。
2.皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療措置を受けてください。
3.吸入した場合は、速やかに新鮮な空気の場所に移し、咳等がおさまらなければ医療措置を受けてください。
4.誤って飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。被災者の意識が朦朧としている場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに医療処置を受けてください。

■使用上の注意
1.気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工してください。
2.破袋または一度開封して放置された材料は使わないでください。
3.本製品はセメント製品につき湿気厳禁です。雨露や直射日光を防ぎ、パレット等を敷き床面から離し、通気のよい場所で保管していただき、製造後4ヶ月までを目安に使用してください。

■取扱い上の注意
1.目・皮膚等への接触をさけるため、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等)を着用してください。
2.取扱い後は顔、手、口等を水洗してください。

■輸送上の注意
1.粉塵のたたない方法で輸送してください。
2.破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行ってください。
3.湿気、水漏れに注意してください。

■漏出時の注意
1.回収作業には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
2.粉塵が飛散しないように注意してください。
3.濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとってください。
4.飛散したものは掃除機等で吸い取って回収してください。または、スコップ、帚等で集め袋等に回収してください。
5.付着したものは水で洗浄してください。

■廃棄上の注意
1.残余廃棄物は固化後廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄してください。
2.洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関係諸法令に適合するように十分留意してください。
3.処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理表(マニフェスト)を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理してください。
4.使用済み容器は産業廃棄物として処分してください。

■その他
1.その他の必要事項については、製品安全データシートをご覧ください。

■カタログに関する注意事項
1.本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
2.本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
3.本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。

株式会社 トクヤマ エムテック
URL http://www.k-tokuyama.co.jp

ISO 9001 JTCCM QSCA RQ 1957 (認証範囲) https://www.jtccm.or.jp/
JAB MS CM015

本社・東日本事業部		103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 KDX新日本橋駅前ビル3F TEL 03-6265-1075　FAX 03-6265-1073
中日本事業部		573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3 TEL 072-857-2770　FAX 072-857-1125
西日本事業部	中国営業所	745-8648 山口県周南市御影町1-1(株)トクヤマ セメント開発グループ2F TEL 0834-62-7201　FAX 0834-62-7202
	九州営業所	812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2 TEL 092-642-9070　FAX 0834-62-7202
首都圏セメント建材開発センター		299-0268 千葉県袖ケ浦市南袖10 TEL 0438-60-8770　FAX 0438-60-8370

工　場 / 枚方工場(大阪)　袖ヶ浦工場(千葉)　九州製造拠点:(株)熊本硅砂鉱業(熊本)

販売店

2023.04.0000 第3版